



小岩消防署

秋の火災予防運動実施内容

令和3年11月9日(火)～11月15日(月)

(※写真は昨年度)



ヤクルト販売員の皆様による広報

(鹿骨センター、小岩センター)

自転車の前かごに火災予防のプラカードを付け、広報に協力して頂いています。

防災リンクカードの配布

(各署所にて配布中)

防火防災思想の普及と防災行動力の向上を目的に、QRコードが記載された当署オリジナルのカードです。



火災予防運動は、都民の皆様に防火防災意識や防災行動力を高めてもらうことで、火災発生を防ぎ、その被害を最小限に留め、火災から命と財産を守ることを目的とします。

JR小岩駅のNewDaysビジョンを活用した広報▶



消防団員募集中!



小岩の町と一緒に守りませんか？

問合せ先 小岩消防団本部 TEL.03-3677-2005

令和3年度の**自衛消防訓練審査会**は、新型コロナウイルス感染拡大のため、**中止**致します。

〔監修〕

小岩消防署 ☎ 03-3677-0119

消防に関するお問合せ

〒133-0073 江戸川区鹿骨二丁目42番11号

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-koiwa/>

小岩消防署

検索



消防こいわ



[発行] 小岩防火防災協会／小岩災害防止会／小岩防火管理者研究会／小岩危険物安全会／小岩消防団

秋の火災予防運動

火災予防運動実施中

JR小岩駅・小岩消防署

第四十四代横綱 栃錦 清隆
平成二年十一月二十五日 建立

JR小岩駅・小岩相撲甚句会にご協力頂いています！

秋の
火災予防
運動令和3年11月9日火～11月15日月
「もう一度 確認 安心 火の用心」

（令和3年度東京消防庁防火標語 作者：菅野 珠加さん【江戸川区在住】）

◎小岩消防署管内の令和3年中災害状況(1/1～9/15)

火災件数 49件(+19)

救助件数 232件(+27)

○速報値のため変更される場合があります。

○()内は前年比との増減を示しています。

救急出場件数 7,362件(-194)

電気火災を防ごう

～小さな焦げ跡にも注意!～

令和2年中、東京消防庁管内では電気火災が1,163件発生しました。そのうち、電線が短絡・ショートして出火する火災が309件と多く発生しています。



ブレーカーの焦げ跡



テーブルタップの焦げ跡



コンセントの焦げ跡



電気製品の小さな焦げ跡を発見した場合は、迷わずに近くの消防署へご相談ください。

詳しくは



住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たつたら、 とりカエル。

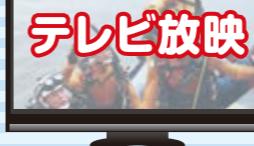


【作動確認】

本体の点検ボタンを押す、またはヒモ付きであればヒモを引きます。
⇒音が鳴らない場合は、電池切れか故障かもしれません。取扱説明書を確認しましょう。

小岩消防署の職員が作成した、住宅用火災警報器(住警器)の交換推進動画です。
ぜひご覧ください!

動画は
こちらから



小岩水難救助隊が テレビで特集されました!

9月5日、TBS系列の番組「BACK STAGE (バックステージ)」に、小岩消防署の水難救助隊が取り上げられ、小岩水難救助隊のリアルな仕事ぶりが放映されました。

取材時は、日常的な資器材の点検から江戸川での潜水訓練、そして、実際の水難救助活動現場への出場にも同行し、撮影を行いました。



水難救助隊
とは…

東京消防庁管内81消防署のうち、6署(小岩、日本橋、臨港、大森、足立、調布)に配置されています。海や河川で人が溺れている、岸から車が転落した等の水難事故に対応し、水中での救助活動を行います。



番組内で取り上げられた
新人水難救助隊員

小岩1部水難救助隊員
山田 貴大
消防副士長

Q 水難救助隊を志したきっかけは?

A 中学生の時に水難救助隊を特集したテレビ番組で、使命感を持って人を助ける姿を見て憧れを感じたためです。

Q 実際に隊員になって感じたことは?

A 視界が悪い川の中での活動は、想像していた以上に過酷です。さらに猛暑や極寒の中での活動は特に覚悟が必要だと感じました。

小岩水難救助隊から皆様へ

海や川で溺れている人を見つけても、飛び込まないで下さい。
助けようとした自分まで溺れてしまいます。まずは119番に通報しましょう。